

Corporate Profile

会社案内



人々のココロとカラダの健康を追求し、
地域社会に貢献する



証券コード: 3098



ドラッグストア事業・調剤事業を主軸に 幅広いヘルスケアサービスを提供

ココカラファイングループはコーポレートスローガンに「おもてなしNo.1」を掲げ、「人々のココロとカラダの健康を追求し、地域社会に貢献する」という経営理念のもと、様々な事業を展開しております。

コア事業であるドラッグストア事業・調剤事業を、「セルフメディケーションの一翼を担う」機関としての機能を高め充実させていくことにより、お客様・患者様の健康維持に貢献していきたいと考えております。さらに、介護・訪問看護事業、インターネット販売事業まで周辺事業を拡大し、それぞれの事業連携、医療・介護に携わる多職種協働により、地域における在宅医療・介護を一体的に提供するヘルスケアネットワークの構築を社会的使命と位置づけ推進しております。

経営理念

人々のココロとカラダの健康を追求し、
地域社会に貢献する

コーポレートスローガン

「おもてなしNo.1」になる

ミッション(社会的使命)

- 地域におけるヘルスケアネットワークを構築する
- 社会に必要とされる優れた人財を育成する

CONTENTS

プロフィール・経営理念 P2	調剤事業 P8
社長メッセージ P3	介護・訪問看護事業/EC事業/	
事業領域 P4	海外事業/人財活用事業 P9
ドラッグストア事業 P6	CSR P10

ココロ、カラダ、ゲンキ。のお手伝いをする “友達以上、医者未満”の存在を目指して



当社は、全国に約1,300店舗のドラッグストア、調剤薬局を展開している企業です。私たちは単にモノを売るドラッグストアとしてではなく、「ココロ、カラダ、ゲンキ。」を提供する拠点として店舗・薬局を運営し、「人々のココロとカラダの健康を追求し、地域社会に貢献する」という経営理念を実現することが、当社の使命であると考えております。

近年、様々な災害や経済危機に見舞われた我が国では、既存の経済至上主義から脱却した温もりのある新しい社会像が求められています。また、65歳以上の高齢者人口が3,000万人を超える超高齢社会の中で、医薬分業・面分業・保険介護など、様々な制度改革が行われ、病気の予防や軽医療、健康維持に重点を置くセルフメディケーション時代への本格移行が進んでおります。これからのドラッグストアには、単に「病気になったから薬を買いに行く」という機能だけではなく、「病気を未然に防ぐ」、あるいは「健康を維持する」という機能がますます重要になってきます。

このような時代に私たちは、お客様にとってより身近で重要な役割を果たすことができる“友達以上、医者未満”の存在になれるよう、パートナーシップを深めていきたいと考えております。当社のコア事業であるドラッグストア事業・調剤事業を軸に、介護・訪問看護事業、インターネット販売事業及び地域の医療機関とも連携したヘルスケアネットワークを構築することにより、地域のお客様の「cure(キュア: 治す)」「care(ケア: 整える)」「fine(ファイン: 健康・元気になる)」すべてをお手伝いできる企業を目指してまいります。

代表取締役社長

塚本 厚志

地域の皆様の健康をトータルでサポートするヘルス ケアネットワークの構築を目指して

(株)ココカラファイン 持株会社

ドラッグストア事業・調剤事業

北海道から沖縄県まで展開する店舗網

ココカラファイン
ココロ、カラダ、ゲンキ。

薬 セイジョー ドラッグ+セガミ

ZIP ズップドラッグ LIFORT

スサン薬局 広がる健康ネットワーク クスリのコタマ

H&B Value Object クスリ岩崎チェーン

地域密着型の4つの店舗フォーマット

- ①都市型: 若い世代向けの「情報発信型ショップ」
- ②商店街型: 短時間で利便性が高い「クイック&専門性」
- ③住宅地型: 主に主婦層向けの「生活密着型専門店」
- ④郊外型: 車で来店するファミリー層向けの「ワンストップショッピング」

介護・訪問看護事業

住み慣れた地域で最期まで暮らせる社会づくりに貢献

ニーズに応えた豊富なサービスラインナップ

- 介護付有料老人ホーム
- ショートステイ
- グループホーム
- 訪問看護ステーション
- サービス付き高齢者向け住宅
- リハビリ特化型デイ
- 訪問介護事業所

その他事業

EC事業

「おもてなし」を軸にしたインターネット販売事業を展開

海外事業

東アジア地域との商品輸出入を中心に海外事業を展開

人財活用事業

多様な人財が能力を発揮できる新しいワークスタイルを創造

ドラッグストア事業とのシナジー効果

海外進出

オムニチャンネル

店舗運営サポート

ココカラファイン

生活者

患者様

健康

予防

未病

病気

介護

終末医療

ドラッグストア

病院・クリニック

調剤

介護・訪問看護

健康の6つのステージをトータルでサポート

ドラッグストア

- 生活習慣病などの予防
- H&BC(ヘルス&ビューティケア)に関するアンチエイジング提案

薬剤師 登録販売者 栄養士

当社に在籍する薬剤師や栄養士、さらには一般用医薬品(大衆薬)の販売資格を持つ登録販売者による、豊富な専門知識に裏付けられた接客販売や健康相談、食事療法・栄養指導などを通じて、お客様の様々な悩みやニーズにお応えいたします。専門性と利便性を追求し、お客様の「cure(キュア:治す)」「care(ケア:整える)」「fine(ファイン:健康・元気になる)」をワンストップで解決できる拠点づくりを進めております。

2016年3月期
小売・卸売上高

3,208
億円

調剤

- 健康サポート薬局
- 検体測定室

薬剤師

調剤事業では、豊富な専門知識を備えた多くの薬剤師が、全店舗で一元化された調剤システムを活用し、安全かつ正確な調剤業務・服薬指導にあたっています。また、在宅調剤の拡大や、認知症・糖尿病・がん患者様個々へのサポートができる専門薬剤師・専門スタッフの育成など、地域密着型の健康サポート薬局を目指して様々な取り組みを推進しております。

2016年3月期
調剤売上高

502
億円

介護・訪問看護

- 在宅介護
- 訪問看護
- 施設介護

ケアマネージャー 理学療法士 看護師

サービス付き高齢者向け住宅や有料老人ホームなどの居住系介護サービス、デイサービスなどの通所系介護サービス、在宅介護や訪問看護などの在宅系介護・看護サービスまで、トータルに提供しております。利用者様やそのご家族の方が安心して生活できる環境を整え、グループ企業が持つ様々なサービスとの連携を図りながら、利用者様のQuality of Lifeの向上を支援しております。

2016年3月期
介護売上高

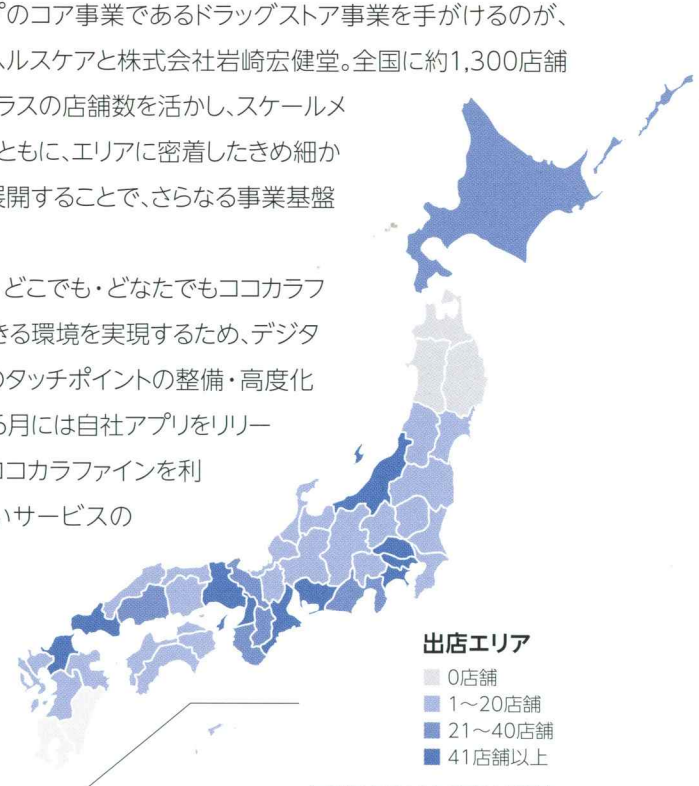
22
億円

ドラッグストア事業

1,300店舗を展開する 業界有数の事業基盤

ココカラファイングループのコア事業であるドラッグストア事業を手がけるのが、株式会社ココカラファインヘルスケアと株式会社岩崎宏健堂。全国に約1,300店舗の拠点をもち、業界トップクラスの店舗数を活かし、スケールメリットを最大限に発揮するとともに、エリアに密着したきめ細かいマーチャンダイジングを展開することで、さらなる事業基盤の増強を図っております。

また、お客様が「いつでも・どこでも・どなたでもココカラファイン」に簡単にアクセスできる環境を実現するため、デジタル環境を駆使し、お客様とのタッチポイントの整備・高度化を進めております。2016年6月には自社アプリをリリースし、お客様がより便利にココカラファインを利用できるよう、様々な新しいサービスの提供に努めております。

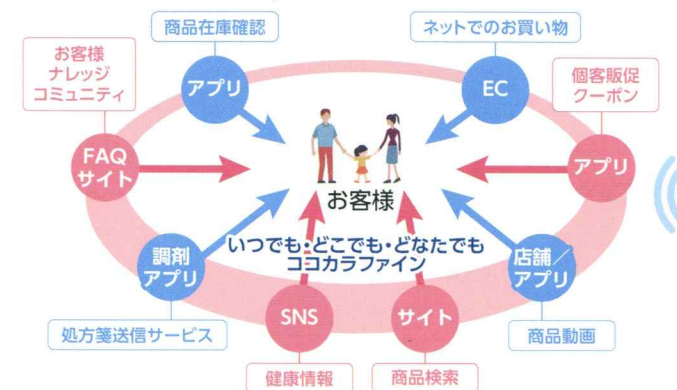


※店舗数は2016年3月31日現在



いつでも・どこでも・どなたでもココカラファイン

お客様が求める情報に「いつでも・どこでも・どなたでも」簡単にアクセスできる環境を実現するため、商品・顧客・店舗などの情報を集約した「コミュニケーションプラットフォーム」を構築いたします。このネットワークによって、お客様の利便性向上とサービスのカスタマイゼーションを図ってまいります。



お客様の利便性向上とサービスのカスタマイゼーションを実現→顧客満足度の向上

お客様視点での商品情報充実
形や色、使用方法などの商品情報や、各店舗における商品の在庫情報を整備

新たなタッチポイントの開発・整理
お客様の使い勝手が良くなるよう当社のWEB媒体(SNSや自社サイトなど)を整理し、2016年6月に自社アプリをリリース



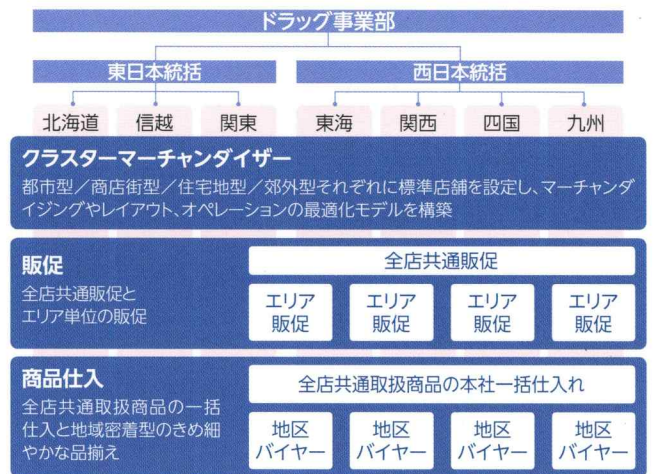
特徴 1 専門性の高いスタッフの育成

ココカラファイングループの特徴は、豊富な専門知識に裏付けられた接客販売に重点を置いた、付加価値の高いサービスを提供していることにあります。社員やスタッフの教育体制を充実させ、H&BC(ヘルス&ビューティケア)関連商品を中心に幅広い品揃えとおもてなしでお客様のニーズにお応えしており、低価格志向のドラッグストアとは一線を画しております。



特徴 2 地域に密着したオペレーション

ココカラファイングループは個々のお客様に愛されるお店づくりを目指し、エリア(地域)軸、業態軸、商品軸のそれぞれの観点から店舗の最適化を行っております。全国の店舗を「都市型」「商店街型」「住宅地型」「郊外型」の4つに分類し、マーチャンダイジングやレイアウト、オペレーションの最適化モデルを構築。それぞれの形態に合わせたきめ細やかな販売促進や品揃えを実現する取り組みで地域密着化を推進しております。



特徴 3 ドラッグストア事業とのシナジーで、差別化商品を開発

専門的な知識でのカウンセリングに強みを持つグループの特徴を活かし、お客様のお悩みやニーズに応えるPB商品を開発することで、競合他社との差別化を図っております。お客様の肌のお悩みを受け、特許技術を持つ九州大学と産学連携で開発し、年間10万個以上の販売実績を誇る化粧品「VIVCOシリーズ」や、界面活性剤フリーの化粧品、生き活きとした日常生活をサポートする健康食品など、ヒット商品も誕生しています。開発した商品をグループのドラッグストアで販売するほか、他社への商品供給も行っております。



特徴 4 全世界で利用できるプリペイド機能を備えたカード

2013年4月に発行を開始した会員カード「ココカラクラブカード」。当社店舗でのポイント機能だけではなく、世界中のVISA加盟店でも支払いに利用できるプリペイド機能を兼ね備えています。便利でお得なカードとして、また当社とお客様とのコミュニケーションの入口として多くの方々にご利用いただいております。お客様に当社グループのファンである「ロイヤルカスタマー」になっていただくために、購入内容に応じた各種サービスの提供や、お客様のライフスタイルや趣味趣向に合わせた様々な角度からのアプローチなど、お客様満足の向上を図りながらココカラファインのファンを増やす取り組みを行っております。



調剤事業

地域密着の健康サポート薬局 専門薬剤師の育成

ココカラファイングループは、医薬分業時代の本格的な到来を見越して、ドラッグストア業界でもいち早く調剤事業に取り組んでまいりました。長い年月をかけて安全・確実な調剤サービスを提供してきた結果、調剤報酬はドラッグストア業界でもトップクラスの実績を誇っております。

セルフメディケーション時代の「健康サポート薬局」を目指し、調剤専門店はもちろん、ドラッグストアに調剤薬局を併設した「ドラッグ&調剤」店舗の出店や、在宅で療養される患者様への調剤サービス、後発医薬品の使用比率増大や拠点数の拡大、24時間対応などへの取り組みもいっそう強化する方針です。

当社の調剤薬局は、単に調剤サービスを提供するだけではなく、健康増進に役立つ商品の販売、検体測定室の設置や健康相談会の実施などを通じて、処方箋がなくても気軽に立ち寄れる薬局として、患者様に対し様々な価値を提供してまいります。また地域の皆様のQuality of Life向上に貢献できる企業となるべく、認知症・糖尿病・がん患者様個々へのサポートが

できる専門薬剤師・専門スタッフを育成し、地域の医療や介護など幅広い関連業界とのヘルスケアネットワークの構築を推進してまいります。

ドラッグストア業界
ランキング
月間1,000枚以上
処方箋応需店舗数
第1位
調剤報酬額、
調剤事業売上比率とも
業界トップクラス

※出展：ドラッグマガジン2016年7月号



介護・訪問看護事業



サービス付き高齢者向け住宅「あおぞら」(埼玉県狭山市)

高齢社会の大きな課題である 「在宅医療の受皿構築」に向けて事業拡大

病院での治療が終了すると、高齢者でも在宅への復帰が求められる時代。誰もが自宅で安心して暮らせるよう、グループの薬剤師・看護師・ケアマネージャー・理学療法士・作業療法士・介護福祉士が互いに協働し、さらに地域との連携を図ることで、質の高いチーム医療・介護を提供しております。機能訓練型デイサービスを併設した訪問看護ステーション、そして医療連携が充実したサービス付き高齢者向け住宅など、地域に根差した介護事業を展開しております。

EC事業



デジタル環境に対応したタッチポイントの整備 リアル店舗との連動

スマートフォンやタブレット型端末など、端末環境の変化にも対応しながら、第1類医薬品を含めた各種医薬品をはじめ、リアル店舗を超えるH&BC(ヘルス&ビューティケア)商品を品揃えすることで、お客様の利便性向上を図っております。ココカラクラブカードとのポイント共通化、リアル店舗との相補的な販売促進や情報提供の実施などにより、コア事業とのシナジーを創出してまいります。



海外事業



大きな成長が期待される東アジア地域への 卸売(輸出入)事業の推進

中国をはじめとする東アジアでは、経済成長とともに所得も増加傾向にあることから、今後、日本製品市場の拡大が見込まれます。当社では、さらなる成長が期待される東アジアへの事業展開を積極的に進めております。100%出資の現地法人(可開嘉来)による店舗を展開している中国をはじめ、タイ、台湾においても事業を展開しており、各地域の拠点が連携しながら、アジア地域でのココカラファインの存在感を高めてまいります。

人財活用事業



多様な人財の活躍を推進し コア事業の持続的成長をサポート

ダイバーシティの考えのもと、それぞれの人が持っている能力を発揮できる雇用環境を整備し、一人ひとりのワークライフバランスの実現を図っております。資格者(薬剤師・登録販売者)の派遣や様々な業務受託を通して、店舗運営および事務業務をサポートしています。障がい者雇用については特例子会社を設立し、安心して就労できる環境と可能性を十分に発揮できる就労機会を確保することで、社会の要望・期待に応えてまいります。

人々のココロとカラダの健康に 資する取り組みを様々な場面で展開

地域貢献 ココカラファイン主催の 健康増進イベントを開催

地域の方々のセルフメディケーションの啓発と浸透を目的とした健康増進イベントを各地で開催しています。骨密度や血糖値などの測定、健康相談、美容セミナー、お子様が薬剤師体験できる「こども薬局」の開局、また多様な協賛企業様によるブース出展やサンプル提供などを実施しています。



教育支援 こどもの知識を育む

子ども達への教育支援活動として、職業・社会体験型施設「キッズニア甲子園」ではオフィシャルスポンサーとして薬剤師の仕事体験ができるパビリオンを出展しております。また、(株)朝日新聞社様のキャリア教育支援プロジェクト「おしごと はくぶつかん」の一環として作成・全国の小学校へ無償配布された「おしごと年鑑2016」に参画し、薬剤師の仕事について紹介いたしました。ドラッグストアがお客様・患者様のココロとカラダを元気にする医療拠点であることを理解してもらうと同時に、医療を身近に感じ、セルフメディケーションの大切さを学べる場を提供しております。



社会貢献 当社グループの強みを活かした 災害時支援

日本全国に店舗網を持ち、8,000名超の専門知識を有する資格者が在籍するココカラファイングループとして、様々な災害時支援を行っています。東日本大震災においては、被災された患者様に対し、当社の薬剤師が現場の医師、看護師と連携しながら、適切なケアを行いました。平成27年の関東・東北豪雨により被害を受けた地域には支援物資をお届けし、また平成28年熊本地震の際は義援金を当社店舗にて募るなど、被災地の一日も早い復興を願い、支援を行っております。



地域貢献 地域のイベントに参加

ココカラファイングループは地域社会の活性化を目的として、当社が出店している地域のスポーツイベントに協賛しております。イベント当日にブースを出展し、健康相談会や健康に関連する商品の紹介を実施するなど、地域社会の健康増進につながる取り組みを行っております。



親子ふれあいマラソン大会(新潟県)



第17回多摩川ウォーク(東京都)



ブランドの由来

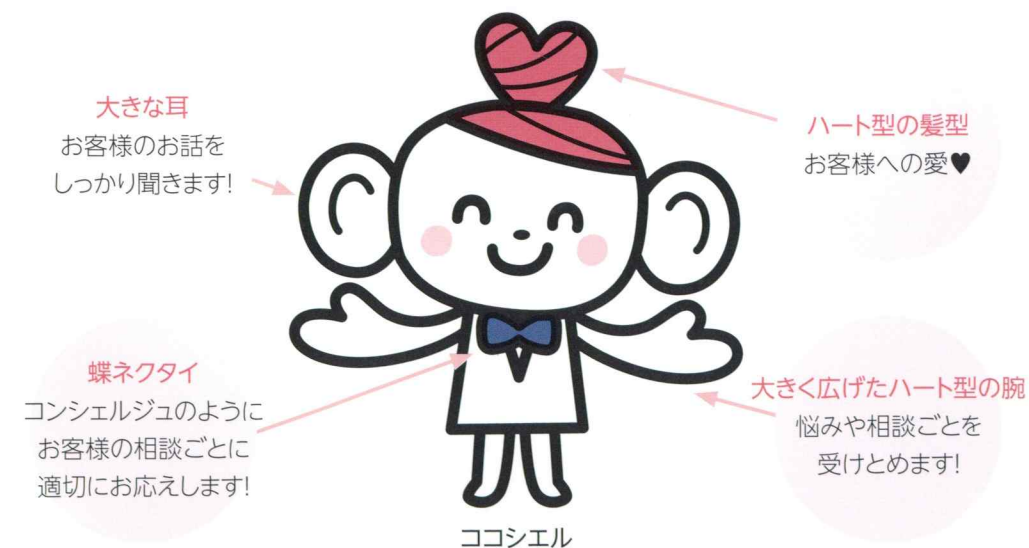
「皆様のココロとカラダをゲンキにしたい」この思いからココカラファインというブランドが誕生しました。また、英文のCOCOKARAの「COCO」には、様々なステークホルダーの方々と「ともに(Co-Work)」新しいことに挑戦し、「ここから始まる」という意味も含んでいます。

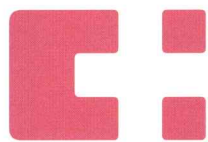
ロゴマークについて

「いきいきとした」「親しみのある」「心地よい」の3つを基本に、ブランドロゴデザインを開発しました。心地よい安心感を与えるブランドカラー「Cコーラル」で表現されたシンボルマーク「Cコロン」は、ブランドの頭文字の「C」と、「すなわち」をあらわす「:(コロン)」の組み合わせで構成。また、「C」と「:」の間に見える白十字は、医薬品を取り扱う企業として、お客様に約束する安心・安全・信頼を表しています。

イメージキャラクター

「ココカラファインがコンシェルジュのようにおもてなしをします!」という想いで誕生いたしました。





ココカラファイン

ココロ、カラダ、ゲンキ。

